

今月の図書館

- ・読書ラリー終了&表彰式を行いました
- ・実施中！電子書籍試読サービス
- ・今月の展示から
- ・おススメ図書案内
- ・今月の新着図書から



公式facebook試行運用中！

附属図書館の様々な情報をお届けします。
ぜひフォローしてください！
<https://www.facebook.com/TottoriUnivLib/>



読書ラリー終了&表彰式を行いました

今年の読書ラリーは11月末で終了しました。皆さんから寄せられた59件のコメントの中から賞を選び、中央図書館・医学図書館でそれぞれ表彰式を行いました。受賞された方おめでとうございます！また、たくさんのご参加をいただき、ありがとうございました。

12月21日中央図書館表彰式

▼附属図書館長賞

半月尾βさん（農学部4年）

『日本酒の科学』

和田美代子著

▼中央図書館学生選考賞

むーむーさん（農学部2年）

『スケッチは3分』

山田雅夫著



お寄せいただいたコメントは、引き続き読書ラリーfacebookで公開しています。



Library Calendar 2017☆

1月 January



月 Mon.	火 Tue.	水 Wed.	木 Thu.	金 Fri.	土 Sat.	日 Sun.
						1 Closed
2 Closed	3 Closed	4 Closed	5 8:40-23:00	6 8:40-23:00	7 9:00-17:00	8 9:00-17:00
9 9:00-17:00	10 8:40-23:00	11 8:40-23:00	12 8:40-23:00	13 8:40-23:00	14 Closed	15 Closed
16 8:40-23:00	17 8:40-23:00	18 8:40-23:00	19 8:40-23:00	20 8:40-23:00	21 9:00-23:00	22 9:00-23:00
23 8:40-23:00	24 8:40-23:00	25 8:40-23:00	26 8:40-23:00	27 8:40-23:00	28 9:00-23:00	29 9:00-23:00
30 8:40-23:00	31 8:40-23:00					

通常開館 8:40-23:00
試験期の土日祝日 9:00-23:00
図書整理日 13:00-23:00
移動図書館巡回日 Tottori City Library Book Mobile

●鳥取市立図書館 移動図書館車

12:30~13:10に図書館正面玄関前にやってきます。その場で貸出カードを作って本を借りることもできます。



実施中！電子書籍試読サービス

1月31日までMaruzen eBook Libraryの試読サービスを行っています。期間中は、収録されているタイトル※のほぼ全てを、自由に閲覧できますので、レポートや授業の参考書など、この機会にどんどん活用ください。
※国内出版社を中心に約3万タイトルが閲覧できます。

試読期間中に利用度（閲覧回数）が多いタイトルを中心に、予算の範囲で購入予定としています。購入後、ダウンロードおよび印刷が可能になります。

詳細:<http://www.lib.tottori-u.ac.jp/news/2016/20161115.html>

鳥取大学蔵書検索（OPAC）からも検索でき、実用書や英語多読の本など多数収録されています。

今月の展示から

国立女性教育会館図書

国立女性教育会館女性教育情報センターからお借りしている図書を入れ替えました。1-3月のテーマは「国際協力・海外事情、家庭・家族」です。

1階ホールに設置しており、館外貸出もできます。（学内者に限り）ぜひご利用ください。

はじめよう！英語多読

簡単な英語の本から徐々にレベルアップしながらたくさん読むことで英語力を磨く「英語多読」。1階ホールでは多読本の展示とポイントラリーを引き続き実施中です。



12月の展示ですが



12月14日～16日に実施したクリスマス企画「本の福袋」をご利用いただきありがとうございました。準備した本の約9割が借りられていきました！返却される時、同封のアンケートに本の感想等書いていただければ幸いです。カウンターに回収箱を設置しています。次回の企画をおたのしみに！



『文学ご馳走帖』

野瀬泰申著 幻冬舎新書,430 2016.9
(中央図書館 新書・文庫 / 081/GS/430)

萩原朔太郎の肉と葱、村上春樹の Pasta、モーパッサンのハゼのフライなどなど、古今東西、食べ物が印象に残る文学作品は多いです。昨今も、タイトルに「食堂」とつくと小説が売れる傾向もあるらしく、食べ物と文学に親和性を感じるのには私だけでしょうか。本書は、明治から昭和の文学作品から多彩な食をピックアップして解説したもので、作品のみならず作家の食生活も垣間見えます。一番驚いたのは正岡子規が相当な大食家であったこと。朝昼晩とごはん四膳ずつ、おかずも大量、間食に菓子パン10個ということもあったとか。子規の「生きたい」という壮絶な気力を見た気がしました。



『イカはしゃべるし、空も飛ぶ』
：面白いイカ学入門』

奥谷喬司著 講談社ブルーバックスB-1650, 2009.8.
(中央図書館 新書・文庫 / 081:BB:B1650)

私はぐにゃぐにゃした海の生物を見るのが好きなのですが、ベスト3はクラゲ、イカ、ウミウシです。なかでもイカはなぜか水族館にいたことが少なく、市場やイカ料理屋の生け簀でその色が変わる美しい生態にうっとり見とれたものです。本書はイカの分類からその暮らし、一生までがわかりやすく書かれていて、真面目に描かれたであろうイカのイラストも面白く（そもそもイカの外見は愛嬌がある）楽しく読めます。産卵を見守る雄イカが雌から見える胸をやさしい色に、外敵の方を向く胸は怖い色に変色させる（ツートンカラー）など感動の生態もあり、10本のイカ足は実は腕だったという驚きもあり、です。

今月の新着図書から

書名/著者等

総記 (文庫・新書を含む)

グラフィカルモデル = Graphical models / 渡辺有祐著

Pythonスタートブック: いちばんやさしいパイソンの本 / 辻真吾著

密着 最高裁のごと: 野暮で真摯な事件簿 / 川名壮志著

文学

小説の読み方/論文の書き方 / 野間正二著

源氏物語の受容と生成 / 新美哲彦著

悲劇の構造: シェイクスピアと懐疑の哲学 / スタンリー・カヴェル著; 中川雄一訳

哲学

哲学は何のために / 仲正昌樹著

ブレない自分をつくる「古典」読書術 / 小倉広, 人間塾著

見てる、知ってる、考えてる / 中島芭旺著

歴史地理

大学でまなぶ日本の歴史 / 木村茂光 [ほか] 編

新しく学ぶ西洋の歴史: アジアから考える / 南塚信吾, 秋田茂, 高澤紀恵 責任編集

モンゴル: 草原生態系ネットワークの崩壊と再生 / 藤田昇, 加藤聡史, 草野栄一, 幸田良介編著

社会科学

社会をちょっと変えてみた: ふつうの人が政治を動かした七つの物語 / 駒崎弘樹, 秋山訓子著

世界子ども学大事典 / ポーラ・S・ファス編

日本料理とは何か: 和食文化の源流と展開 / 奥村彪生著

書名/著者等

自然科学

〈即戦力になる〉実験ノート入門: 効果的なレポート・論文の書き方 / 吉村忠与志著

この数学者に会えてよかった / 数学書房編集部編

生命倫理学とは何か: 入門から最先端へ / アラスティア・V・キャンベル著; 山本圭一郎 [ほか] 訳

技術

技術者の倫理: 信頼されるエンジニアをめざして / 今村遼平著

まちづくりの仕事ガイドブック: まちの未来をつくる63の働き方 / 齋庭伸, 小泉瑛一, 山崎亮編著

図解でわかるはじめての電子回路 / 大熊康弘著

産業

食の未来に向けて / 鈴木宣弘著

飼い主さんが安心できる検査説明ガイドブック / 石田卓夫監修

都市農村交流ビジネス: 現状と課題 / 井上和衛著

芸術

コンテンポラリー・ファインアート: 同時代としての美術 / 大森俊克著

クリムト作品集 / クリムト [画]; 千足伸行著

パフォーマンスの音楽人類学 / 諏訪淳一郎著

言語

英語の学び方 / 大津由紀雄, 嶋田珠巳編

Cambridge English IELTS 11: with answers: authentic examination papers

英語にとって「文法」とは何か? / 寺島隆吉著

